

常任委員会

Q

&

A

総務委員会

開会日 9月28日(火)
案件 議案5件・陳情1件
・報告1件等

●令和3年度豊島区一般会計補正予算(第3号)

問 インクルーシブ遊具の設置を行うとあるが、対象となる公園は既に決まっているのか。

答 昨年、インクルーシブ公園のキッズパークが開園したが、地域に偏りがなくよう、遊具を設置する公園の検討を行う。

問 としま若者応援基金を活用し、対象世帯にお米を2回配布することだが、購入先は。

答 区内の精米店を支援するため、学校の給食などを納入している事業者から購入する。

区民厚生委員会

開会日 9月28日(火)
案件 議案4件・陳情3件
・報告1件等

●豊島区立障害者福祉施設条例(一部改正)

問 目白生活実習所の分室として医療的ケアを必要とする者に対応可能な生活介護の施設を整備することだが、今後、受入人数を増やすことは可能か。

答 今回定員を10名としているが、分室としては定員19名まで受け入れが可能。

問 利用者の人数が20名を超える場合は。

答 新規施設として、施設長などの配置を行う必要がある。

都市整備委員会

開会日 9月29日(水)
案件 議案2件・陳情2件
・報告3件等

●豊島区が管理する特別区道の構造の技術的基準等を定める条例(一部改正)

問 条例・規則改正に伴う区民へのメリットは。

答 電車・タクシーの乗り換えなどがスムーズにできるように、障害者もストレスなく外出できるまちづくりが進む。

●特別区道路線の廃止について

問 南池袋二丁目C地区再開発事業に関わる区道の廃止ということだが、廃止スケジュールは。

答 議決後、直ちに告示を行い、12月下旬に廃止予定。

子ども文教委員会

開会日 9月29日(水)
案件 議案2件・陳情1件
・報告14件等

●豊島区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例(一部改正)

問 国の基準では電磁的記録が認められていなかったのか。

答 できるともできないとも書かれていなかった。既に電磁的記録を進めている園はある。

問 保育のICT化は、民間園も含め、区が必要なデータを把握できる形とする必要はないか。

答 区のICT化ではアプリケーションを統一予定。民間も幾つかの主要な種類となっている。

決算特別委員会

9月15日の本会議にて、令和2年度一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計の4会計決算を審査するため、18名の委員からなる決算特別委員会を設置しました。7日間にわたる質疑を行い、最終日の10月20日には、会派ごとに意見表明(要旨は8面)を行った後、採決を行った結果、いずれも賛成多数で認定することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

●旧平和小学校複合施設について

問 旧平和小学校の敷地は、千川中学校仮校舎と西部区民事務所が一体となった複合施設を整備する報告を受けた。現在の西部区民事務所は解体することになるのか。

答 最終的に解体するが、工事中も現在の建物を使用できるように、全体の工事を行う。

総務費

●地域防災力の向上について

問 防災に強い町会を作ることには喫緊の課題。防災士の育成に力を入れるべきでは。

答 防災士の育成は、新たな地域防災ネットワークが形成され、防災力向上につながる。他区の状態を踏まえ、資格取得の助成を検討する。

区民費

●地域区民ひろばについて

問 新型コロナウィルスの影響により休館や利用制限があったが、主催事業の件数は。

答 2年度は9千700件であり、コロナ禍前の平成30年度に比べ約半数となっている。

問 緊急事態宣言が9月末で解除されたが、今後の方針は。

答 国や都の方針に従い、人数制限の上、イベントを実施する。

福祉費

●フレイル対策について

問 難聴に対する区の対策は。

答 早期発見のため、東池袋フレイル対策センターや区民ひろばなどにおいて、クイズ形式で聴き取る能力のチェックができるアプリにより測定を実施。気軽に相談できるため好評。

衛生費

●新型コロナウィルスワクチンの接種について

問 目標である接種率8割を目指すには、更に対策が必要では。

答 集団接種会場に加え、夜間接種や予約不要の接種の実施などにより、目標接種率を目指す。

環境清掃費

●粗大ごみの不法投棄について

問 新型コロナウィルス感染拡大前と比べ、本区における不法投棄の状況は。

答 2年度は前年度に比べ16.9%増加。3年度も増加傾向にある。不法投棄を取り締まるために講じている区の対策は。

答 ごみ集積所への警告看板の設置や職員による巡回パトロール、3年度は収集までの待ち日数を解消するために粗大ごみの収集車両を1台増やした。

都市整備費

●中小規模公園活用プロジェクトについて

問 このプロジェクトの目的は。

答 身近にある公園を活用し、地域コミュニティを活性化していくことで、安心して住み続けられるまちを実現することを目的としている。

文化商工費

●商店街支援について

問 区の商店街支援の取組は。

答 コロナ禍の昨年度は、各店舗・事業者への対策に重点を置いた。これを受け今年度は商店街対策を行っている。

●交流都市について

問 交流自治体の数と東アジア文化都市レガシー事業の経費は。

答 この度の伊江村を含めると国内86都市、海外が4都市。事業費は約768万円。

子ども家庭費

●発達支援(相談)について

問 相談件数と子ども発達支援センター立上げの進捗状況は。

答 緊急事態宣言中の通所指導等を止めたが4千556件。センターは教育部と連携し施設再構築の中で対応していく。

教育費

●児童等のタブレットについて

問 21時以降は使用できない制限の変更予定はあるか。

答 子どもの健康管理や他区の利用状況を踏まえると、制限は止むを得ないと考える。

国民健康保険事業会計

●新型コロナウイルス感染症の影響について

問 病院は感染リスクがあるため、受診を控えた区民が増え、医療費が減少したのでは。

答 受診控え等により、2年度の医療費は約188億円で前年度と比較し約6.5%減少した。

後期高齢者医療事業会計

●医療費の窓口負担について

問 今後、本区で窓口負担が2割になる後期高齢者の人数は。

答 今年度6月1日の試算では、6千58人が2割負担となる。

介護保険事業会計

●介護従事者の処遇改善について

問 利用者負担を増やさず処遇改善するため、区独自の支援を。

答 介護保険制度の中で、介護報酬や利用者負担等のバランスを取ることを肝要と考える。

決算特別委員会委員長名簿

◎委員長 ○副委員長
◎永野 裕子(都民ファーストの会・民主)
○村上 宇一(自民党豊島区議団)
小林 弘明(無所属元気の会)
石橋 正史(自民党豊島区議団)
有里 真穂(自民党豊島区議団)
古堺としひと(立憲としま)
塚田ひさこ(無所属の会)
ふま ミチ(公明党)
根岸 光洋(公明党)
松下創一郎(自民党豊島区議団)
中澤まさゆき(都民ファーストの会・民主)
ふるぼつ知生(無所属の会)
儀武さとる(日本共産党)
高橋佳代子(公明党)
島村 高彦(公明党)
竹下ひろみ(自民党豊島区議団)
河原 弘明(都民ファーストの会・民主)
小林ひろみ(日本共産党)